

平成30年度

事業・決算報告書



社会福祉法人

京都市左京区社会福祉協議会

目 次

はじめに.....	1
重点課題.....	1
1. 法人運営.....	3
2. 研修・広報・表彰.....	10
3. 学区社会福祉協議会活動支援.....	12
4. 区ボランティアセンター事業.....	16
5. 京都市地域支え合い活動創出事業.....	20
6. 地域あんしん支援員設置事業.....	23
7. セーフティネット事業.....	25
8. 個別相談と生活支援に関する事業.....	29
9. 共同募金事業への協力と配分事業.....	30
10. 関係機関・団体等との連携.....	33
11. その他.....	39
12. 資金収支計算書.....	40
13. 事業活動計算書.....	42
14. 貸借対照表.....	46
15. 財産目録.....	48

はじめに

少子・人口減少社会を迎え、格差の広がり・貧困の増大や社会的孤立といった課題が引き続き多様化・複雑化しています。また、自然災害が頻発する中で、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、平常時からの住民相互のつながりづくりがますます重要になっています。

我が国においては、改正社会福祉法において、地域の住民が行政や関係機関との連携のもと、お互いに支え合いながら地域をともにつくる「地域共生社会」の実現をめざして、「我が事・丸ごと」の地域福祉推進の理念が規定されました。

本会においては、上記の動向を見据え、京都市社協と連携しながら、社協の総合力とネットワークを最大限に発揮して、これまで区民の皆様とともに進めてきた地域の福祉活動の充実強化を図りました。

平成30年度は、例年以上に台風や豪雨による自然災害の多い年でした。左京区においても、北部地域を中心に、住民の日常生活に影響を及ぼす被害をもたらしました。そして左京区全域で避難所が開設され運営を行う中で、災害対応に関する課題が浮き彫りになりました。本会及び学区社会福祉協議会では、学区社会福祉協議会会長会議や実務者会議等の協議の場で、この課題を共有し、災害対応を振り返りながら、今後、地域でどのような取り組みが必要なのか議論を開始しています。次年度も、引き続き議論を深め、実践につなげていく必要があります。

また、平成30年度は、「左京区地域福祉活動計画 第IV期」の策定を行う予定でしたが、住民を取り巻く状況や国等の動向が目まぐるしく変わる中で、計画の進捗状況の振りかえりや、次期計画に向けた議論は十分に行うことができませんでした。次年度につきましては、国の動向や、30年度に改訂された京都市の地域福祉計画である「京（みやこ）・地域福祉推進指針」、また、京都市社協で検討された「京都市の社協基本構想」や、次年度に策定される「推進計画（仮）」の動向を踏まえながら、左京区民の皆様の福祉ニーズに寄り添った計画の策定が求められます。

重点課題1 地域のつながり・絆づくり

平成30年度に頻発した、台風や豪雨による災害は、区民の日常生活に大きな影響を及ぼしました

学区社協会長会議では、この災害への対応についての課題を洗い出し、今後どのような対策が必要であるかを分析するため、災害時の対応や地域内での連携、平常時からの備え等についてアンケートを実施しました。また、ブロック別実務者合同拡大会議、学区社協活動交流会など諸会議においても、意見交換を行いました。今後も引き続き議論

を深め、実践につなげていく必要がありますが、その一步を踏み出したことは大きな意義があります。災害ボランティアセンターに関しても、改めてその役割を確認するとともに、実際に設置されたときの地域の役割について議論を行いました。

区社協においては、日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業、地域あんしん支援員設置事業（市社協事業）を通じたきめの細かい個別支援を展開するとともに、地域の居場所等社会資源の創出や担い手養成を行う、地域支え合い活動創出事業（市社協事業）にも取り組みました。

重点課題2 基盤づくり

社会福祉法人制度改革に基づく役員等の改選や定款・諸規定の整備、財務諸表等の情報公開を進めました。事業運営の透明性を高めるなど、区民からより信頼される社会福祉法人を目指すとともに、一層地域における公益的な活動を展開し、社会福祉法人としての責務を果たしていきます。

また、区社協や学区社協活動の財源である賛助会費等については、年々減少しており、増強策の具体化を進めていく必要があります。

重点課題3 北部（中北部）支援

北部地域においては、公的サービスの不足を解消するために、学区社協・関係機関・団体、行政等が連携し協議等を行い、訪問介護事業が開始されました（別所・花脊・広河原学区）が、30年度においては、ショートステイが休止するなど、新たな課題が発生しています。

また、冬期の生活支援として毎年実施している雪かきボランティア活動を実施しました。本事業については、以前から、ボランティアに継続して関わっていただけるよう、雪かきボランティア登録制度を開始しました。30年度においては、豪雨により家屋への土砂の流入が発生しましたが、その撤去作業を行うにあたり、登録ボランティアの協力を得ることができました。

重点課題4 情報発信

広報については、幅広い年齢層の方々に必要な情報が届くよう、FacebookやTwitterによる情報発信を開始しました。次年度は、区社協の事業の紹介だけでなく、区内の福祉に関する情報を広く発信していきます。

※左京区4ブロック

- 南 部：新洞・川東・聖護院・岡崎・錦林東山・吉田・浄楽
- 中 部：北白川・養正・養徳・下鴨・葵・修学院・修学院第二・上高野・松ヶ崎
- 中北部：岩倉北・岩倉明德・岩倉南・八瀬・大原・市原野・静原・鞍馬
- 北 部：花脊・別所・広河原・久多

1. 法人運営

理事会・評議員会にて新たな体制への承認、役員等の報酬並びに費用弁償に関する規程が承認されました。規定に関しては、HPに掲載し、情報の見える化を進めています。

第Ⅲ期地域福祉活動計画に関しては、6月の会議にて、Ⅲ期進捗振り返りを行い、担い手不足の問題、見守り名簿の活用の効果、北部山間地域に顕著に表れている集落消滅の危機、新たな福祉課題への動きなど、さらにあらゆる分野で分析を深める必要があることを確認しました。

今後は、京都市の京（みやこ）・地域福祉推進指針、京都市社協の基本構想や推進計画の動向を踏まえ、さらに議論を進める必要があります。

（１）法人運営に関する諸会議の開催

①正副会長会議の開催

開催日・場所	議案・報告事項
第1回 4月26日（木） 左京合同福祉センター	1. 上半期の諸会議の日程について 2. 役員等の報酬並びに費用弁償に関する規程の制定について 3. 緊急連絡網について
第2回 5月21日（月） 左京合同福祉センター	1. 第1回理事会・評議員会 2. 平成29年度事業報告・決算報告について 3. 第1回地域福祉推進委員会について 4. SNS活用について
第3回 6月20日（水） 左京合同福祉センター	1. 第1回 評議員会について 2. 第1回学区社協会長会議、交流・懇親会の進行等について 3. こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト助成金審査会日程について 4. 第1回地域福祉推進委員会の報告について 5. 第1回地域福祉活動計画策定・推進委員会の報告について 6. 全社協会長表彰について
第4回 7月27日（金）	1. 学区社協会長会議のふりかえり 2. 7月豪雨への支援状況について

左京合同福祉センター	3. ボランティア委員会について 4. 学区社協活動交流会について 5. こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト助成事業について 6. 区社協会長表彰の推薦依頼について 7. 左京区社会福祉大会について
第5回 9月18日(火) 左京合同福祉センター	1. 7月豪雨に関するアンケート調査結果について 2. 第1回各ブロック実務者合同拡大会議について 3. ボランティア委員会について 4. 学区社協活動交流会次第(案)について 5. こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト助成事業について 6. 左京区社会福祉大会開催要綱(案)について 7. 区社協事業の取組状況について(案) 8. 市長表彰候補者について
第6回 10月17日(水) 左京合同福祉センター	1. 学区社協活動交流会ふりかえり 2. こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト助成事業報告について 3. 第2回 理事会について 4. 子育てサロン交流会開催要綱について 5. 左京区地域福祉シンポジウムについて 6. 左京区社会福祉大会開催について 7. 左京区災害ボランティアセンター設置・運営訓練について 8. 学区社協助成要綱・事業関係要綱について 9. 第二四半期事業報告について
第7回 11月20日(火) 左京合同福祉センター	1. 子育てサロン交流会開催について 2. 第2回理事会について 3. 第2回左京区地域福祉推進委員会について 4. 左京区社会福祉大会開催について 5. 左京区災害ボランティアセンターに関する研修会

	開催要項について 6. 事業取り組み状況について 7. 第2回学区社協会長会議開催について
第8回 12月4日（火） 左京合同福祉センター	1. 子育てサロン交流会のふりかえりについて 2. 左京区災害ボランティアセンターに関する研修会について 3. 第2回学区社協会長会議について
第9回 1月21日（月） 左京合同福祉センター	1. 第2回学区社協会長会議について 2. 下半期における諸会議・委員会日程について 3. 左京区災害ボランティアセンターに関する研修会アンケート結果について 4. 事業取り組み状況について
第10回 2月14日（木） 左京合同福祉センター	1. 第3回地域福祉推進委員会について 2. 各ブロック実務者合同拡大会議について（中北部・北部） 3. 地域福祉活動計画策定・推進委員会について 4. 事業検討・総務財政合同委員会について 5. 平成31年度 事業計画（素案）について 6. 平成31年度 予算（素案）について
第11回 3月11日（月） 左京合同福祉センター	1. 地域福祉活動計画策定・推進委員会について 2. ブロック別実務者合同拡大会議について 3. ボランティア入門講座について 4. 平成31年度事業計画（案）ならびに予算（案）について 5. 第3回理事会・第2回評議員会の議案について

②理事会の開催

開催日・場所	議案
第1回 6月1日（金） 左京合同福祉センター	第1号議案 顧問の委嘱について 第2号議案 参与の委嘱について 第3号議案 評議員候補者の補充推薦について 第4号議案 役員等の報酬並びに費用弁償に関する

	第5号議案 平成29年度 事業報告（案）について 第6号議案 平成29年度 決算報告（案）について 第7号議案 平成30年度 定時評議員会の開催について
第2回 11月22日（木） 左京合同福祉センター	第1号議案 評議員候補者の補充選任について
第3回 3月25日（月） 左京合同福祉センター	第1号議案 評議員候補者の補充推薦について 第2号議案 平成30年度区社協本部拠点区分第1次補正予算（案）について 第3号議案 平成31年度 事業計画（案）について 第4号議案 平成31年度 区社協本部拠点区分予算（案）について 第5号議案 左京区地域福祉活動計画について

③評議員会の開催

開催日・場所	議案
第1回 6月22日（金） 左京合同福祉センター	第1号議案 理事の補充選任について 第2号議案 役員等の報酬並びに費用弁償に関する規程（案）について 第3号議案 平成29年度 事業報告（案）について 第4号議案 平成29年度 決算報告（案）について
第2回 3月25日（月） 左京合同福祉センター	第1号議案 理事の補充選任について 第2号議案 平成30年度 区社協本部拠点区分第1次補正予算（案）について 第3号議案 平成31年度 事業計画（案）について 第4号議案 平成31年度 区社協本部拠点区分予算（案）について 第5号議案 左京区地域福祉活動計画について

④監事会の開催

開催日・場所	議案
第1回 5月14日（月） 左京合同福祉センター	1. 平成29年度事業報告（案）について 2. 平成29年度決算報告（案）について

⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日・場所	議案
第1回 6月1日（金） 左京合同福祉センター	第1号議案 評議員の補充選任について その他
第2回 11月22日（木） 左京合同福祉センター	第1号議案 評議員の補充選任について その他
第3回 3月25日（月） 左京合同福祉センター	第1号議案 評議員の補充選任について その他

（2）事業の企画・充実に係る諸会議の開催

①学区社協会長会議の開催

開催日・場所	議案
第1回 7月9日（月） アピカルイン京都	第1部 学区社協会長会議 1. 報告・事務連絡 2. 健康すこやか学級事業の実施状況について 3. 学区社協活動助成金について 4. 学区社協活動交流会について 5. 左京区災害ボランティアセンター設置・運営訓練について 6. 左京区地域福祉活動計画第IV期について 7. ブロック別実務者合同拡大会議の日程について 第2部 ブロック別学区社協会長会議 1. 学区社協活動交流会について 2. ブロック別実務者合同拡大会議の日程について 3. 左京区地域福祉活動計画第IV期について

	第3部 全体報告 ☆ 本会議において、7月豪雨に関する災害対応等について各学区社協への調査を行うことが決定された。
第2回 1月25日（金） 左京合同福祉センター	1. 学区社協実態調査結果について 2. 災害に関するこれまでの意見交換のまとめ 3. 学区社会福祉協議会活動支援の取組状況について 4. ブロック別実務者合同拡大会議について

②ブロック別実務者合同拡大会議の開催

開催日・会場・参加者	<第1回> 北 部 ※9月10日（月）に予定していたが、台風により中止 中北部：8月29日（水）市原野会館 34名 中 部：8月29日（水）左京合同福祉センター 24名 南 部：9月3日（月）左京合同福祉センター 23名 <第2回> 北 部：2月13日（水）左京合同福祉センター 7名 中北部：2月12日（火）岩倉地域交流センター 13名 中 部：2月26日（火）左京合同福祉センター 23名 南 部：2月18日（月）左京合同福祉センター 29名
議案	<第1回> 北部 1. 学区社協実態調査結果について 2. 災害に関する今年度の取組について 3. 意見交換 「北部地域におけるこれまでの学区社協の活動についてふりかえる」 中北部・中部・南部 1. 学区社協活動交流会に向けて 2. 健康すこやか学級の実施状況について 3. 学区社協活動助成金について 4. 災害ボランティアセンター設置・運営訓練について 5. 7月豪雨対応アンケート結果について 6. 左京区地域福祉活動計画第IV期について <第2回> 中北部・中部・南部

	1. 学区社協実態調査結果について 2. 災害に関する今年度の取組について 3. ワークショップ 「課題を解決するためにできることを話し合おう」 テーマ ①学区社協活動における担い手の不足 ②地域における関係の希薄化 4. 全体共有
--	--

③左京区地域福祉活動計画策定・推進委員会の開催

開催日・場所	議案
第1回 6月11日（月） 左京合同福祉センター	1. 地域福祉活動計画第Ⅲ期進捗振り返り 2. 地域福祉活動計画第Ⅳ期策定方針について 3. 策定スケジュールについて
第2回 2月27日（水） 左京合同福祉センター	1. 地域福祉活動計画第Ⅲ期進捗振り返りについて 2. 地域福祉活動計画第Ⅳ期策定の方針及び全体の構成等について

④事業検討・総務財政合同委員会の開催

開催日・場所	議案
第1回 3月14日（木） 左京合同福祉センター	1. 平成30年度事業の振り返りについて 2. 平成31年度事業計画（案）ならびに予算（案）について

⑤ボランティア委員会の開催

開催日・場所	議案
第1回 8月30日（木） 左京合同福祉センター	1. 区ボランティアセンターの主要日程について 2. 災害ボランティアセンター設置・運営訓練について 3. ボランティア入門講座について 4. 情報交換
第2回 2月1日（金） 左京合同福祉センター	1. 平成30年度区ボランティアセンター事業の取組状況 2. 左災害ボランティアセンターに関する研修会について 3. 今後の区ボランティアセンター事業主要日程について 4. 左京区北部冬季の生活支援について

	5. ボランティア入門講座の開催について
--	----------------------

(3) 会員増強・財源確保

- ①法人会員・賛助会員加入への働きかけ
- ②賛助会員募集活動の実施
- ③賛助会費（広報紙）・共同募金配分金（インターネット）の使途公開

2. 研修・広報・表彰

ティッシュ作成による啓発、ツイッターやフェイスブックの活用により若年層など認知度が低い層への更なる広報強化を進め、つながりのなかった団体や他都道府県・市町村社協とのつながりを見出すことができつつあります。今後は、災害時のボランティア募集情報など災害時情報の発信体制を検討していく予定です。

本会ホームページへのアクセスは、社協関連のホームページからの訪問が多く、関連する機関等から当ホームページへアクセスしやすい環境づくりの一環としてバナー作成を目指しています。

マスコットキャラクター「あかりちゃん」の貸し出し・イベントへの参画、ゆるきゃらグランプリへエントリーする等し、社協活動紹介の一躍を担っています。また、あかりちゃん紹介動画が完成し、HP等に掲載するなど広報強化に取り組んでいます。

(1) 役員等に対する研修

- ①地域福祉推進セミナーへの参加・協力(市社協主催)
- ②地域福祉・ボランティア活動カレッジの開催（市社協との共催）
- ③「地域福祉シンポジウム」の開催(左京区地域福祉推進委員会主催)
* 10. - 1) - ①参照
- ④地域向けセミナーの開催(左京こころのふれあいネットワーク主催)
* 10. - 3) - ③参照

(2) 区民への広報

①平成30年度左京区社会福祉大会の開催

開催日・場所	議案
11月30日（金） グランドプリンスホテル 京都 第Ⅰ部166名 第Ⅱ部109名	第Ⅰ部 式典およびシンポジウム ・式典（功労者表彰：3団体・58名） ・地域福祉シンポジウム（*主催 左京区地域福祉推進委員会）

	テーマ 『当事者、実践者の声を左京区の地域福祉活動に活かそう～今年、自然災害とその対応を振り返る～』 シンポジスト 左京区身体障害者団体連合会副会長 辻川 寛 氏 北区大宮社会福祉協議会 会 長 小川 康浩 氏 北区大宮自主防災会 会 長 小島 明 氏 コーディネーター 京都府立大学公共政策学部福祉社会学科 准教授 朝田 佳尚 氏 第Ⅱ部 交流懇親会 ・アトラクション 京都三大学合同交響楽団による弦楽演奏
--	--

- ②「地域福祉シンポジウム」の開催
(左京区地域福祉推進委員会主催)〔再掲〕 * 10. - 1) - ①参照
- ③「左京区民ふれあいまつり」への参加・協力
(左京区民ふれあいまつり実行委員会主催) ※荒天のため中止
- ④「心ときめき芸術祭」への参加・協力
(左京こころのふれあいネットワーク主催) * 10. - 3) - ④参照
- ⑤「福祉ボランティア・社協フェスタ」の開催
(市社協との共催)
- ⑥ホームページや SNS を活用した社協活動への理解促進
- ⑦高と連携した福祉教育・認知症サポーター養成講座の開催支援
(長寿すこやかセンター・地域包括支援センター等との連携)

場 所	日 時	対 象	参加人数
白川総合支援学校	5月15日(火)	高校1年生、教員	38名
京都文教短期大学 附属文教小学校	6月27日(水)	5年生	39名
第四錦林小学校	7月11日(水) 7月13日(金)	4年生、教員	51名
錦林小学校	10月9日(火) 10月11日(木)	6年生、教員	87名

修学院中学校	11月14日（水）	1年生	184名
修学院中学校	11月20日（火）	2年生	195名
市原野小学校	12月7日（金）	4年生、教員	46名
下鴨小学校	1月23日（水）	4年生、教員	66名
ノートルダム学院 小学校	2月22日（金）	4年生、教員	122名
葵小学校	1月16日（水）	4年生、教員	73名

（３）表彰・推薦

- ①区社協会長表彰の実施
- ②各種表彰・顕彰への推薦

3. 学区社会福祉協議会活動支援

平成29年度より健康すこやか学級における介護予防の取組や広報の一層の充実、そして助成金や様式の変更が行われました。急激な助成金減額に対しては、2年間の経過措置として、区社協独自に助成金の上乗せを実施しています。

北部の一部地域（別所、花脊、広河原）におきましては、除雪作業が必要なときにボランティアを派遣できる体制を整えるため、雪かきボランティア登録制度を開始しています。随時、区社協ホームページや冬季における北部雪かきボランティア活動の参加者等に引き続き広報・登録を広めていきます。

（１）学区社協間の連携調整

- ①学区社協会長会議の開催〔再掲〕
- ②ブロック別実務者合同拡大会議の開催〔再掲〕

（２）学区社協の人材育成

- ①学区社協活動交流会の開催

開催日	9月27日（木）
会 場	京都教育文化センター
参加者数	109名（関係者含む）
内容	テーマ「人と人とのつながりを地域に広げるまちづくり」 （第1部）全体会① 実践報告

	北 部：別所・広河原学区社会福祉協議会 「台風21号の被災状況について」 中北部：静原社会福祉協議会 「アグリカフェしずはらについて」 中 部：下鴨学区社会福祉協議会 「下鴨学区高齢者ちょっとボランティアの会について」 南 部：錦林東山学区社会福祉協議会 「緊急医療情報キットについて」 (第2部) 分散会 (第3部) 全体会② 各分散会報告・まとめ
--	--

②子育てサロン交流会の開催

開催日	11月19日(月)
会 場	京都市左京合同福祉センター
参加者	22名
内 容	講話 「地域で孤立している子育て世代への支援について」 山科醍醐こどものひろば 理事長 村井 琢哉 氏 意見交換 「孤立している子育て世帯へ地域でできること」

③「地域福祉シンポジウム」の開催(左京区地域福祉推進委員会主催)〔再掲〕

④地域向けセミナーの開催(左京こころのふれあいネットワーク主催)〔再掲〕

(3) 学区社協活動への支援

- ①学びあう活動(学習会など)に関する支援
- ②ふれあう活動(サロン活動、居場所づくりなど)に関する支援
- ③支えあう活動(見守り、寝具クリーニング、配食など)に関する支援
- ④各学区社協における重点目標の取組支援、学区社協台帳の更新
- ⑤京都市との地域における見守り活動促進事業に関する支援(名簿の更新等)
- ⑥地域における災害時要配慮者支援事業(左京区災害ボランティアセンター設置・運営訓練、ブース出展による災害ボランティアセンターの広報)
- ⑦各学区・日常生活圏域における地域ケア会議への参画(京都市地域支え合い活動創出コーディネーターとの連携)
- ⑧日常生活自立支援事業と学区社協との連携
- ⑨地域における取組への学生ボランティアの派遣

- ⑩児童虐待防止ハンドブック（改訂版）の配布・活用
- ⑪小中高と連携した福祉教育・認知症サポーター養成講座の開催支援（長寿すこやかセンター・地域包括支援センター等との連携）〔再掲〕

（４）活動に関する助成事業の実施

- ①学区社協活動助成 実施学区 28 学区〔前年度比±0〕
- ②新たな福祉のまちづくり事業 実施学区 28 学区〔前年度比±0〕
（事業内容：交流事業・調査活動・組織化活動を柱とする 11 の活動メニューより選択・実施）
- ③要援護者日常生活支援事業 実施学区 24 学区〔前年度比+1〕
（事業内容：訪問・配食活動・デイ銭湯・ミニデイ事業を含む 4 つの活動メニューより選択・実施）
- ④寝具クリーニングサービス事業 実施学区 23 学区〔前年度比±0〕
- ⑤広報・啓発活動 実施学区 27 学区〔前年度比+1〕
- ⑥研修活動 実施学区 26 学区〔前年度比±0〕
- ⑦地域子育てサロン活動 実施学区 22 学区〔前年度比±0〕
- ⑧災害時要配慮者支援普及事業 実施学区 12 学区〔前年度比+8〕
- ⑨賛助会費募集実績額 3 割還元 実施学区 27 学区〔前年度比-1〕
- ⑩「健康すこやか学級」事業 実施学区 26 学区〔前年度比-2〕
実施回数 473 回〔前年度比-13〕

（５）健康すこやか学級事業の推進

- ①健康すこやか学級事業の推進
- ②健康すこやか学級事業研修会の開催

開催日	10月29日（月）
会場	左京合同福祉センター
参加者	47名
内容	・研修 「健康すこやか学級・学区社協活動時における保険対応について」 株式会社 エスアールエム ・情報交換

（６）北部ブロック地域への働きかけ

- ①左京区北部雪かきボランティア活動の実施（別所、花脊、広河原）
* 4. - 6) - ④参照
- ②大学と連携した事業への学生参加（左京×学生 縁ねっと事業の活用）
- ③安心安全カードの更新を兼ねた見守り活動の実施検討（地域包括支援センター、学区社協、学区民協等との連携）
- ④「地域活性化プロジェクト 左京×学生 縁ねっと」との連携による学生の力を活かした活動プログラムの実施

(参 考) 平成30年度 健康すこやか学級事業 実績一覧表

学区		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
南 部	新洞	1	2	1	2	1	1	2	2	1	0	2	2	17
	川東	2	1	2	1	2	1	2	3	2	1	2	1	20
	聖護院	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	10
	岡崎	0	2	1	3	0	3	0	3	0	0	3	0	15
	錦林東山	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	10
	吉田	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	浄楽	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	10
中 部	北白川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	養正	0	1	0	1	0	1	0	1	0	2	0	1	7
	養徳	1	2	1	2	0	1	1	2	0	1	2	1	14
	下鴨	3	3	3	3	1	3	3	3	3	3	3	3	34
	葵	3	2	3	2	0	3	3	2	3	3	3	3	30
	修学院	0	0	0	2	0	0	1	1	1	0	0	3	8
	修学院第二	1	1	3	2	1	1	1	1	2	2	1	1	17
	上高野	1	5	6	6	2	6	5	4	4	3	4	4	50
	松ヶ崎	0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	1	7
中 北 部	岩倉北	3	3	3	3	0	3	3	3	2	3	1	2	29
	岩倉明德	1	1	1	1	0	0	1	1	2	2	2	1	13
	岩倉南	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	11
	八瀬	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	大原	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	市原野	3	3	4	3	3	3	5	3	3	3	3	3	39
	静原	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	2	12
	鞍馬	1	2	1	2	1	1	1	2	2	3	2	2	20
北 部	花脊	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	8
	別所	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	1	9
	広河原	2	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	11
	久多	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		34	42	44	48	18	40	41	46	40	36	41	43	473

4. 区ボランティアセンター事業

12月に実施した「左京区災害ボランティアセンターに関する研修会」では、学区社協だけでなく、各学区の自主防災会や関係機関にもご参加いただき実施しました。今年度の災害について、実践報告を通じて振り返り、災害時の体制づくりや災害ボランティアの受け入れについて意見交換を行い、今後の課題を共有しました。

関係機関と協働で認知症サポーター講座やボランティア講座を随時実施し、人材育成に取り組んでいます。

ボランティアグループ連絡会では、担い手の確保が課題として挙げられています。そのため、今年度は、ボランティア募集情報をまとめたボランティア団体紹介冊子を作成し、ボランティア活動希望者への情報提供へ活用し、担い手の確保に役立てていきます。

(1) ネットワーキング事業

①ボランティア委員会の開催〔再掲〕

②ボランティアグループ連絡会の運営支援

開催日・場所	内 容
6月29日（金） 左京合同福祉センター	1. 報告事項 ①今年度退会された団体について ②アンケート集計結果について 2. 議題 ①連絡会の代表・副代表の選出 ②共同募金ボランティアグループ助成の申請について ③平成29年度共同募金使途報告について ④左京区民ふれあいまつり2018について ⑤団体紹介冊子の作成について ⑥災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施について ⑦地域活性化プロジェクト「左京×学生縁ねっと」事業について 3. 情報交換 ①各グループの悩みや課題を出し合おう ②課題に対して、ボランティアグループ連絡会でできそうなことはなんだろう？

ボランティアグループ連絡会加入団体一覧表 28団体

葵ピエロ 小物づくり ボランティア	生活文化 地域協同	あんずの会	おひさま太鼓	おもちゃ ライブラリー やさいの会
救援ボランティア左京SRV	京都市手話学習 会みみずく 左京支部	子ども文庫 やかまし村	左京 ほっとほっと クラブ	さくらんぼの会
さゆり会	下鴨 おもちゃの会	たかの おもちゃ ライブラリー	図書館友の会 けやき	配食 ボランティア葵
パセリクラブ	SKY おもちゃ病 院	ひとりぼっちを なくす会	ボランティア サークル あゆみの会	要約筆記サーク ルかたつむり 左京支部
わく星学校	フーちゃん 笑顔のつどい	子育てママ支援 サークル☆ はじめのいっぽ	Jafore	みんなで Hug012
子育て ボランティア さくら会	京都府断酒 平安会左京支部	ぽかぽか茶屋 (新規)		

③災害ボランティアセンターネットワーク

(区役所・学区社協をはじめとする地域団体・ボランティアグループ連絡会等と連携した区災害ボランティアセンター設置運営訓練)

*4. -6) -②参照

④地域活性化プロジェクト「左京×学生 縁ねっと」事業の運営

(左京区役所・NPO法人ユースビジョンと連携)

(2) 情報発信事業

①市民しんぶん区版「さきょうボイス」への掲載

②「さきょうくしゃきょうだより」及び「市区社協共同広報紙」の発行

区社協広報紙の発行による広報・情報発信	
発行日・発行部数	平成30年12月 65,000部
掲載内容	「賛助会員募集特集号」 表面：賛助会員への加入のお願い 裏面：平成29年度 左京区社会福祉協議会の予算概要
発行日・発行部数	平成31年3月 65,000部
掲載内容	「さきょうくしゃきょうだより」43号 ・左京区社会福祉大会・シンポジウム

	当事者・実践者と住民がはじめる福祉のまちづくり ・学区社協はどんなことをしているの？ ・学区社協活動交流会「みんなでつくるわが町のまちづくり」 ・「力になりたい」と「困っている」をつなぐ ・災害ボランティアセンターの取り組み ・おしらせ・事業紹介
--	--

市・区社協 共同広報紙	
発行日	平成30年10月
掲載内容	・地域の絆づくり事業 ※市社協ページ（全市共通） ・左京区社協の取組 ※区社協ページ 岩倉南学区 居場所づくり「サロン虹」の取り組み紹介 静原学区 居場所づくり「ものづくりサロン」の取り組み紹介 ・日常生活自立支援事業の紹介 ※市社協ページ（全市共通）

③区社協ホームページのリニューアル及び情報発信〔再掲〕

④「福祉ボランティア・社協フェスタ」の開催（市社協との共催）

⑤「左京区民ふれあいまつり2018」でのブース出展・情報発信〔再掲〕

※荒天のため中止

（３）人材育成・活動参画促進事業

①ボランティア入門講座の開催

「左京区北部雪かきボランティア入門講座」

開催日・場所・参加者数	内 容
1月26日（土） 1月30日（水） 左京合同福祉センター 35名	1. 左京区北部を学ぶ 2. 雪かきボランティア活動について 3. 雪かきのコツ 4. 当日のスケジュールについて

ボランティア入門講座「聞いてみよう 知ってみよう 初めてのボランティア」

開催日・場所・参加者数	内 容
3月9日（土） 左京合同福祉センター 19名	第1部 ボランティア活動の基礎知識を学ぶ 第2部 （1）体験してみよう！ Part1 ①視覚障害者への支援

	②要約筆記体験 Part 2 ①認知症予防レクリエーション ②子ども文庫活動体験 (2) おしゃべり会
--	---

- ②小中高と連携した福祉教育・認知症サポーター養成講座開催
(長寿すこやかセンター・地域包括支援センター等との連携)〔再掲〕
- ③学区社協とボランティアグループ等との連携
- ④ノートルダム女子大学との協働による人材育成

(4) 相談・コーディネート事業

- ①ボランティアに関する相談・コーディネート
- ②「知恵シルバーセンター」の活用促進
- ③地域活性化プロジェクト「左京×学生 縁ねっと」の活用促進

(5) 活動振興援助事業

- ①ボランティアルーム(会議室)・各種機材の貸し出し
- ②福祉の保険(ボランティア保険・福祉行事保険等)の紹介・取次ぎ
- ③ボランティア活動助成金情報の周知・相談対応等

(6) 災害対策のための環境整備事業

- ①区災害ボランティアセンター運営マニュアルの周知
- ②区災害ボランティアセンターネットワーク
(区役所・学区社協をはじめとする地域団体・ボランティアグループ連絡会等と連携した区災害ボランティアセンター設置運営訓練)〔再掲〕

開催日・場所・参加者	内 容
12月8日(土) 左京区役所 95名(学区社協、学区自主防災会、包括、区役所、消防、ボランティア団体)	1. 説明「災害ボランティアセンターの役割について」 2. 実践報告 テーマ「災害時における地域の連携体制と要配慮者への対応について」 市原野学区社会福祉協議会 会長 岸野 亮淳 氏 別所社会福祉協議会 会長 藤井 優三 氏 3. グループワーク テーマ「地域で困りごとを把握するためにできることは何か」 4. 全体共有

- ③左京区総合防災訓練・学区防災訓練への参加協力
- ④地域における災害時要配慮者支援事業の実施
(北部山間地域における雪かきボランティア活動支援など)
- ⑤地域活性化プロジェクト「左京×学生 縁ねっと」事業との連携(再掲)

(7) 活動振興事業(ボランティアルーム、活動機材等の貸出件数)

ボランティアルーム利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	10	13	13	12	3	9	11	10	7	7	7	9	111

印刷機利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	5	7	8	6	1	4	2	8	6	2	5	3	118

機材貸出状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	2	7	8	6	1	4	2	8	6	2	5	3	54

5. 京都市地域支え合い活動創出事業

平成30年度の取り組みを振り返り、地域支え合い活動について意欲を持つ方が多くおられることが分かりました。担い手不足が各方面で課題として挙がっていることから、新たな担い手候補として期待が持てる一方で、実際の活動へ繋がる仕組みやモチベーション維持など、課題が残ります。実務者会議において、意欲のある方のさらなる掘り起こしや、地域活動につながる仕組みづくりを検討する方針で進めています。

資源の見える化として、今年度は左京区内の高齢者の居場所情報冊子を作成しました。各居場所の活動の様子や取り組み内容が分かる冊子となりました。

(1) 京都市地域支え合い活動創出事業(実施主体:京都市)への協力について

- ①新しい助け合い活動に対応する生活支援の取り組みの検討
- ②左京区地域支え合い活動入門講座の開催

開催日・場所・参加者数	内 容
第1回 8月31日(金) 京都市左京老人福祉センター 24名	講義・グループワーク 1. 高齢者を取り巻く状況と地域の支え合い活動の推進 2. 高齢者の身体と心、暮らしを知る 一年を取ったらどうなるのー

	3. ボランティア活動を始めるための基礎知識 ーボランティア活動で大切なことって何？ー 4. 高齢者を支援するボランティア活動の実際 ーさあ、支え合い活動を始めてみようー
第2回 2月22日（金） 左京区役所 41名	講義・グループワーク 1. ゲーム 「あなたの“つながり”方はどんなタイプ？」 2. 取組報告「“つながり”方 あれこれ」 3. グループワーク 「あなたらしい“つながり”方を見つけよう！」

③高齢者の「居場所」運営に関する情報交換会の開催

開催日・場所・参加者数	内 容
第1回 9月11日（火） 左京合同福祉センター 25名	講義・グループワーク 1. 情報提供 2. グループワーク 「居場所運営のコツについて考えよう」 3. 意見交換 「居場所見学会をやってみませんか？」
第2回 3月4日（月） 左京合同福祉センター 33名	グループワーク 「どうすればいい？居場所運営の悩みあれこれ ～明日に繋げよう！みんなで相談会～」

（2）調整会議（連絡会議、実務者会議の総称）について

①連絡会議の運営（地域ケア運営協議会の1議題として開催）

構成：医師会歯科医師会、薬剤師会、警察署、消防署、民生児童委員会、老人福祉施設協議会、老人クラブ連合会、介護支援専門員会、地域密着型サービス協議会、訪問看護ステーション協議会、地域介護予防推進センター、認知症の人と家族の会、7包括、左京区役所（まちづくりアドバイザー、健康長寿推進担当、障害保健福祉課）、左京区地域支え合い活動創出コーディネーター

開催日・場所	議題
6月18日（月）	・今年度の地域支え合い活動実務者会議の進め方について報告 ・地域の支え合い体制づくりについてグループワーク実施、

左京区役所	意見交換
10月15日（月） 左京区役所	・地域支え合い実務者会議について（報告）
3月18日（月） 左京区役所	・地域支え合い実務者会議について（報告）

②実務者会議の運営（地域ケア運営委員会の部会として開催）

構成：7包括、左京区役所（まちづくりアドバイザー、健康長寿推進担当）、左京区地域支え合い活動創出コーディネーター

開催日・場所	議題
5月22日（火） 左京区役所	・平成30年度の方向性について
6月18日（火） 左京区役所	・支え合い活動アンケート実施について ・3エリア別地域支え合いタウンミーティング（仮）について
8月28日（火） 左京区役所	・地域支え合い活動と実務者会議の今後の進め方について
11月27日（火） 左京区役所	・タウンミーティングフォローアップ研修会（仮称）について ・今後の実務者会議のあり方について
12月12日（水） 左京区役所	・タウンミーティングフォローアップ研修会（仮称）について ・今後の実務者会議のあり方について
1月7日（月） 左京区役所	・支え合いタウンミーティング in 左京 2019 について
2月18日（月） 左京区役所	・地域支え合い入門講座 第2回支え合いタウンミーティングについて
2月26日（火） 左京区役所	・地域支え合い入門講座 第2回地域支え合いタウンミーティング in 左京について ・平成31年度 地域支え合い活動実務者会議の進め方について

③地域ケア会議への参画

学区・圏域	日付	場所
岩倉南学区	4月11日（水）14：00～	岩倉地域交流センター
岩倉北学区	4月12日（金）13：30～	岩倉地域交流センター
岩倉明德学区	4月13日（水）13：30～	岩倉地域交流センター
高野圏域	7月26日（木）14：30～	高野中学校
下鴨・葵学区	9月11日（火）14：00～	下鴨小学校
左京南圏域	9月28日（金）14：00～	京大杉浦ホール
上高野・松ヶ崎学区	10月1日（月）14：00～	左京区役所
白川圏域	10月15日（木）14：00～	日本バプテスト看護専門学校
岩倉圏域	11月9日（金）13：30～	岩倉地域交流センター
静市・鞍馬学区	11月13日（火）13：30～	市原野会館
八瀬・大原学区	12月14日（金）9：30～	大原ホーム
八瀬・大原学区	2月15日（金）9：30～	おおはら雅の郷
吉田・聖護院・岡崎	2月25日（月）14：00～	京都よしだ学園
修学院圏域	3月5日（火）14：00～	ひいらぎ会館
左京南圏域	3月7日（木）14：00～	京大杉浦ホール

④ケアマネジメント支援会議への参画

地域包括支援センター	日付	場所
白川	8月16日（木）14：00～	花友しらかわ
大原	10月19日（金）14：00～	大原ホーム

6. 地域あんしん支援員設置事業

社会的に孤立している人に対し、アウトリーチと寄り添いの手法を重視して、関係機関と連携しつつ支援をすすめており、現在8ケースを支援しています。

今年度支援してきたケースの成果として、不登校により10年以上、社会との接点がなく長期ひきこもり傾向にあった方にたいしては、本人の気持ちの変化をキャッチし、就労への準備をすすめていく過程で目標が定まり、チャレンジ就労体験事業をはじめ関係者と連携し、就労へつながりました。また、家屋内でごみが堆積し、家賃等の滞納が重なり、セルフネグレクト傾向にあった方には、抱える課題を一緒に整理していくことで、就職が決まり自立につながりました。

(1) 地域あんしん支援員設置事業（実施主体：市社協）の実施について

①寄り添い支援の状況

No.	ケース概要	学区	取組状況	課題と到達					
			開始月 期間	ご み 堆 積	利 用 拒 否	就 労	孤 立 解 消	困 窮	そ の 他
9	ごみ屋敷・孤立・ 支援拒否 (女性・80代)	修二	H29.9～ 15箇月	× ↓ △	× ↓ △		×		
10	孤立・支援拒否 (女性・20代)	修二	H29.9～ 15箇月			× ↓ ○	× ↓ ○		
11	ひきこもり・ごみ堆積 (女性・50代)	養徳	H29.11～ 13箇月		× ↓ △		×		
12	ごみ堆積 (男性・30代)	修二	H29.11～ 13箇月	× ↓ △					×
15	ごみ堆積・利用拒否・ 孤立 (女性・80代)	下鴨	H30.7～ 5箇月	×	×		×		
16	ごみ堆積・孤立 (女性・40代)	修二	H30.7～ 5箇月	×			×		
17	ごみ堆積・孤立 (男性・70代)	養徳	H30.9～ 3箇月	× ↓ ○		× ↓ △			
20	ごみ堆積・孤立 (男性・20代)	岩倉	予備調査中	-	-	-	-	-	-
21	ごみ堆積・利用拒否 (女性・90代)	下鴨	予備調査中	-	-	-	-	-	-

②各種会議の開催

	開催日	場所	内容
選定会議	7月25日(水)	左京区役所	選定：2ケース
	9月26日(水)	左京区役所	選定：2ケース (内1ケース非選定)
	1月24日(木)	左京区役所	選定：3ケース (内3ケース非選定)
	3月18日(月)	左京区役所	選定：2ケース
支援会議	7月25日(水)	左京区役所	支援検討：4ケース 終結決定：1ケース
	9月26日(水)	左京区役所	支援検討：2ケース
	1月24日(木)	左京区役所	支援検討：7ケース
	3月18日(月)	左京区役所	支援検討：5ケース (内2ケース非該当) 終結決定：1ケース

7. セーフティネット事業

◇日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）の実施

生活支援員の退任、専門員の交代により支援体制の調整に時間を要しました。待機者は依然として多いため、今後、新規契約を進めていきます。

(1) 普及・広報

①関係機関・地域住民への事業広報

(2) 利用者・相談対応

- ①利用の受付
- ②利用者との契約に基づく日常生活支援の実施
- ③待機者の計画管理
- ④利用者・関係機関からの日常的相談

(3) 生活支援員確保・育成

- ①生活支援員募集活動の実施
- ②生活支援員交流会・研修会の開催
- ③日常生活自立支援事業と学区社協活動との連携
- ④生活支援員の援助

(4) 事業運営

- ①利用料の徴収
- ②安全性の確保
- ③実施社協（京都市社協）との連絡調整
- ④関係機関との連携強化

利用者件数（平成31年3月31日時点）

	利用者居住学区																			合 計
	新 洞	聖 護 院	岡 崎	錦 林 東 山	吉 田	浄 楽	北 白 川	養 正	養 徳	下 鴨	修 学 院	修 二	上 高 野	松 ヶ 崎	岩 倉 南	岩 倉 明 徳	岩 倉 北	市 原 野	他 区	
認知症 高齢者	2	3	2	0	1	1	0	0	6	4	2	1	0	0	0	7	1	1	0	31
知 的 障害者	0	0	0	0	1	1	1	2	4	0	1	0	2	1	0	1	1	0	2	17
精 神 障害者	0	0	3	2	2	7	5	5	7	1	3	5	2	0	4	8	1	2	0	57
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
学区計	2	3	5	2	4	9	7	7	19	5	7	7	4	1	4	16	3	3	2	110

年間契約件数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	利用者居住学区														
	新 洞	聖 護 院	岡 崎	浄 楽	養 正	養 徳	下 鴨	修 二	上 高 野	松 ヶ 崎	岩 倉 明 徳	岩 倉 北	市 原 野	他 区	合 計
認知症 高齢者	2	1	1	0	0	1	1	1	0	0	3	1	0	0	11
知 的 障害者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	4
精 神 障害者	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	2	0	1	0	9
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
学区計	2	2	2	1	2	2	1	2	1	1	5	1	1	2	25

年間解約件数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	件数	解約内訳
認知症 高齢者	15	死亡5（浄楽1、養正1、修学院2、修二1） 成年後見人7（新洞1、聖護院2、岡崎1、下鴨1、修学院1、 岩倉明德1） 長期入院2（養正1、養徳1） 本人希望1（養正1）
知的 障害者	3	成年後見人1（養徳1） 他区社協移管2（川東1、上高野1）
精神 障害者	10	死亡2（川東2） 成年後見人2（修二1、岩倉明德1） 長期入院1（岩倉明德1） 本人希望3（浄楽1、北白川1、養徳1） 本人都合1（修二1） 他区社協移管1（修二1）
その他	0	
合 計	28	

契約準備件数（平成31年3月31日時点）

	2カ月以内に 契約予定	相談受付 訪問調整中	保留中	合 計
認知症高齢者	0	22	9	31
知的障害者	0	3	1	4
精神障害者	2	20	16	38
その他	1	2	1	4
契約準備 内容別計	3	47	27	77

年間相談件数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	福祉サービスの 手続き	管理 *1 日常的な金銭	書類等の預かり	保健サービス	医療に関する 事項	福祉サービスに 関する苦情	今後の生活設計	本事業に関する 問い合わせ	成年後見制度に 関する問い合わせ	その他 *2	合 計
認知症 高齢者	37	201	74	0	16	0	6	71	4	270	679

知的障害者	31	123	60	1	14	0	25	2	7	234	497
精神障害者	104	783	161	1	84	1	49	57	4	692	1936
その他	13	26	0	0	3	2	1	8	0	36	89
相談別計	185	1133	295	2	117	3	81	138	15	1232	3201

＊１ 日常的な金銭の管理

- ・必要物品の購入に関する相談、預金残高の確認
- ・福祉サービス利用に伴う利用料等の支払いについての依頼など

＊２ その他

- ・支援員からの支援の報告(本人の体調や家の変化等に関するもの)
- ・日程調整、担当者会議、福祉サービスの契約の立会いなど

年間生活支援員の登録者数・活動者数(平成３１年３月３１日時点)

登録者数	活動者数
６４	４２

生活支援員研修会・生活支援員活動交流会の開催

開催日	内 容	参加者数
８月２４日(金)	・生活支援員交流会	８人

◇生活福祉資金貸付事業の実施

生活福祉資金事業では、新規相談や償還相談などの対応を進めています。

(１) 生活福祉資金貸付事業の推進

- ①貸付希望者への相談・面接対応
- ②借受者の償還に対する対応と償還促進
- ③生活福祉資金調査委員会の開催
- ④民生児童委員及び左京区役所福祉部・府社協・市社協との連携強化

生活福祉資金貸付事業 貸付・償還状況	
初回貸付相談件数	８０件（うち、申請６７件）
償還相談件数	２５件（うち、申請６件）

住宅確保給付金 給付状況	
相談件数	5 件
申請件数	0 件

8. 個別相談と生活支援に関する事業

認知症カフェ「おれんじサロンさきょう」では、関係機関からの紹介等により新規の参加者が増えてきています。引き続き、関係機関等への広報を進めていきます。現在の参加者状況は、当事者家族の参加が少なく、スタッフも相談を受け付ける体制が不十分であるため、今後の検討課題となっています。

地域あんしん支援員設置事業（市社協）の支援対象者の就労意欲喚起を目的として、チャレンジ就労体験事業（市社協）と連携した支援を展開しました。これにより、体験終了後に就労につながるなど、連携による効果的な支援を行うことができました。

（１）総合相談事業

- ①日常的な困りごと等の相談対応
- ②苦情に対する対応

相談件数	2 5 5 件
------	---------

（２）生活支援に関する事業

- ①チャレンジ就労体験事業（実施主体：市社協）への連携・協力による生活困窮者の社会生活自立支援・就労自立支援

支援対象者の状況（平成31年3月31日現在）

支 援 対象者	面談前	面 談 調整中	体験中	修了 (内中途終了)	終 了 後 活動継続 (内一般就労)	申込後 取 止
5	0	1	0	4 (2)	3 (1)	0

就労体験先の状況（平成31年3月31日現在）

就労体験先	社協施設	(受入実績あり)	社協外事業所	(受入実績あり)
1 4	8	2	6	4

- ②認知症カフェ「おれんじサロンさきょう」の毎月開催

（左京老人福祉センター・左京デイサービスセンターとの共催）

日時：毎月第2木曜日 13時30分～15時

場所：左京合同福祉センター3階会議室

開催日	内 容	参加人数（人）		合計（人）
		当事者	ボランティア	
4月12日	サイコロトーク	9	3	12
5月10日	お出かけ	3	4	7
6月14日	折り紙	5	6	11
7月12日	体操教室	9	5	14
8月9日	笑いヨガ	8	5	13
9月13日	タオル人形（くま）製作	3	6	9
10月11日	音楽鑑賞	3	6	9
11月8日	のぼりづくり	6	7	13
12月13日	クリスマスかざりづくり	8	7	15
1月10日	脳トレすごろく	9	7	16
2月14日	歌	9	6	15
3月14日	卓球バレー	8	6	14
合 計		54	49	103

9. 共同募金事業への協力と配分事業

共同募金会と連携し、赤い羽根共同募金への理解・協力を発信していきます。

学区社協、ボランティアグループ、福祉関係団体・小規模共同作業所に対する活動助成事業を実施します。

「こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト」により、左京区の福祉のまちづくりにつながる先駆的な活動をされている団体へ助成を行いました。

（１）共同募金運動の広報・連携

①共同募金会との連携

（２）配分金による助成事業の実施

①学区社協、ボランティアグループ、福祉関係団体・小規模共同作業所に対する活動助成事業の実施

ボランティアグループ活動助成事業 *助成交付団体 23 団体	
1	葵ピエロ小物づくりボランティア
2	ボランティアサークルあゆみの会
3	救援ボランティア左京
4	子ども文庫やかまし村
5	さゆり会
6	下鴨おもちゃの会
7	たかのおもちゃライブラリー
8	図書館友の会けやき

9	配食ボランティア葵
10	パセリクラブ
11	ひとりぼっちのお年寄りをなくす会
12	京都市手話学習会「みみずく」左京支部
13	京都市要約筆記サークル「かたつむり」左京支部
14	フリースクールわく星学校
15	Jafore（ジャフォール）
16	さくらんぼの会
17	SKY おもちゃ病院
18	配食サービス あんずの会
19	フーちゃん笑顔のつどい
20	子育て支援サークル☆はじめのいっば
21	子育てボランティアさくら会
22	京都府断酒平安会左京支部
23	まちの縁側 ぽかぽか茶屋

小規模共同作業所活動助成事業 *助成交付団体 4 団体	
1	あおい苑
2	就労継続支援 B 型事業所 ゆりかもめ
3	就労継続訓練 B 型障害福祉サービス事業所 ゆいまあるレストラン
4	楽々堂

社会福祉活動助成事業 *助成交付団体 14 団体	
1	左京遺族会
2	京都手をつなぐ育成会
3	左京区老人クラブ連合会
4	京都市聴覚障害者協会左京支部
5	京都市左京区保育園園長会
6	左京区保護司会
7	左京区北地区更生保護女性会

8	左京区南地区更生保護女性会
9	川端平安レディース
10	川端少年補導委員会
11	下鴨少年補導委員会
12	左京女性連絡協議会
13	左京子ども会連合会
14	左京こころのふれあいネットワーク心ときめき芸術祭

その他、配分金による助成事業 * 2 団体	
1	2018 東山児童館学童保育所まつり実行委員会
2	左京中部「親子ふれあい広場」実行委員会

②「こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト」助成事業実施

こころのひとりぼっちをなくそう応援プロジェクト * 助成事業 5 団体	
1	左京からだの学校 OB 会
2	NP0 法人 音の風
3	新洞ゆる体操サークル
4	新丸太町子ども会
5	特定非営利活動法人 左京東部錦林夢まちづくりの会

(3) 適切な運用や透明性確保に向けた取り組み

- ①総務財政委員会の開催〔再掲〕
- ②共同募金会はねっとシステムを活用した情報公開
- ③区社協ホームページの充実及び情報発信〔再掲〕

(4) はねっとシステムを通じた情報公開（事業報告・ありがとうメッセージ）

共同募金配分金の使途は、共同募金会のホームページにおいて、本会への配分金の使途を公開されております。



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース

はねっと



10. 関係機関・団体等との連携

(1) 地域福祉に関するネットワーク

①左京区地域福祉推進委員会の運営〔再掲〕

開催日・場所	内容
第1回 6月5日（火） 左京区役所	1. 平成29年度事業報告及び決算報告について 2. 平成30年度事業計画（案）及び平成30年度予算（案）について （1）左京区福祉総合マップの更新について （2）地域福祉シンポジウムについて 3. 情報交換 4. 地域協議会について（京都市主催）
第2回 11月22日（木） 左京合同福祉センター	1. 地域福祉シンポジウムについて 2. 左京区地域福祉推進委員会設置要綱の改正について
第3回 2月4日（月） 左京区役所	1. 左京区社会福祉大会シンポジウムについて （1）今年度の振り返りについて （2）次年度のシンポジウムについて 2. 左京区福祉総合マップについて 3. 情報交換

②地域福祉シンポジウムの開催

③左京区福祉総合マップの運営

(2) 高齢者支援に関するネットワーク

①左京区地域ケア連絡協議会への参加・協力

②高齢者にやさしい店事業（左京区役所）への参加・協力

③地域ケア会議（地域包括支援センター主催）への参加・協力

(3) 障害者支援に関するネットワーク

①京都市北部障害者地域自立支援協議会への協力

京都市北部障害者地域自立支援協議会運営会議

開催日・場所	内容
4月6日（金） 左京区役所	1. 30年度体制等の確認 2. 29年度決算案 3. 第20回 地域懇談会 4. 第16回 全体会議 5. 市協議会に提出した課題の検討
5月11日（金） 左京区役所	1. 第16回 全体会議 2. 第20回 地域懇談会 3. 市協議会に提出した課題の検討
6月1日（金） 左京区役所	1. 第16回 全体会議 2. 第20回 地域懇談会 3. 市協議会に提出した課題の検討
7月6日（金） 左京区役所	1. 第16回 全体会議 2. 第20回 地域懇談会 3. 市協議会に提出した課題の検討
8月3日（金） 左京区役所	1. 第20回 地域懇談会 振り返り 2. 第21回 地域懇談会 3. 市協議会に提出した課題の検討
9月7日（金） 左京区役所	1. 第21回 地域懇談会 2. 第17回 全体会議 3. 市協議会に提出した課題の検討
10月5日（金） 左京区役所	1. 第21回 地域懇談会 2. 第17回 全体会議 3. 市協議会に提出した課題の検討
11月2日（金） 左京区役所	1. 第21回 地域懇談会の振り返り 2. 第17回 全体会議 3. 児童部会からの提案
12月7日（金） 左京区役所	1. 第17回 全体会議 2. 広域課題に対する今年度の取り組み 具体例の検討

1月11日（金） 左京区役所	1. 第17回 全体会議 2. 広域課題に対する今年度の取り組み 具体案の検討 3. 次年度運営会議委員の確認
3月1日（金） 左京区役所	1. 第17回 全体会議 2. 次年度の全体会議・地域懇談会のテーマについて 3. 広域課題に対する今年度の取り組み 具体案の検討 4. 次年度運営会議委員の確認 5. 次年度事業計画・予算案について

京都市北部障害者地域自立支援協議会全体会議

開催日・場所・参加者	内容
6月21日（木） 左京区役所・60名	1. 運営会議からの報告 2. 研修会
2月25日（月） 左京区役所・70名	1. 事務局報告 2. 研修会

京都市北部障害者地域自立支援協議会地域懇談会

開催日・場所・参加者	内容
7月31日（火） 左京区役所・111名	1. 運営会議からの報告 2. 研修会 「地域と福祉事業所との交流を深める会～民生児童委員、学区社協等向け 事業所&製品のアピール～」
10月31日（水） 左京区役所・107名	1. 研修会「児童虐待事例への地域支援」

地域福祉ネットワーク推進部会・キックオフセミナー

開催日・場所	内容
8月22日（水） 大谷大学・30名	“巻き込む” 地域福祉から “巻き込まれる” 地域福祉へ 障害者支援事業所における地域福祉の推進について 1. 講義 ・常に変動する社会と現代の社会課題 ・社会課題への専門家介入の必要性

	・現代の社会課題と解決に向けた取り組み（事例紹介） 2. 質疑応答 講師 大谷大学 社会学部コミュニティデザイン学科 大原 ゆい 氏
--	---

②左京こころのふれあいネットワークへの参加・協力

左京こころのふれあいネットワーク 全体会

開催日・場所	内容
7月27日（金） 左京区役所	1. 新規加入団体紹介・承認 2. 平成29年度事業報告・決算 3. 平成30年度事業計画・予算 4. セミナー 「地域でつくるはたらく場 ～わたしたちにできること～」

左京こころのふれあいネットワーク ワーキング会議

開催日・場所	内容
5月15日（火） 左京区役所	1. 平成30年度の事業担当と実施計画について 全体会、監事会／全体セミナー／地域セミナー／こころときめき芸術祭／当事者の声をきくプロジェクト／施設オープンデイ 2. 来年度のワーキング会議開催頻度と活動展開について 3. 情報交換・交流
6月19日（火） 左京区役所	1. 各事業の取り組み状況についての報告 全体会、監事会／全体セミナー／地域セミナー／こころときめき芸術祭／当事者の声をきくプロジェクト／施設オープンデイ 2. 「左京こころのふれあいネットワーク規約」について 3. 情報交換・交流
8月21日（火） 左京区役所	1. 各事業の取り組み状況についての報告 全体会、監事会／全体セミナー／地域セミナー／こころときめき芸術祭／当事者の声をきくプロジェクト／施設オープンデイ

	2. 情報交換・交流
--	------------

③左京こころのふれあいネットワークとの連携による地域向けセミナーの開催
[再掲]

④心ときめき芸術祭の開催支援

第24回心ときめき芸術祭

開催日・場所	内容
10月25日(木) 約100名	1日目 1. 全体セミナー
10月26日(金) 約400名 左京区役所	『うつ』とつきあうコツ～療養からリワークまで～ 2日目 1. ステージ発表 2. 合同作品展&団体紹介 3. 作業所まつり 4. 喫茶

第24回心ときめき芸術祭実行委員会

開催日・場所	内容
5月16日(水)	1. 日程
6月6日(水)	2. 内容
7月4日(水)	3. タイトル・イラスト
8月8日(水)	4. 各担当に分かれて話し合い
9月5日(水)	5. 広報
10月3日(水)	6. その他
左京区役所	7. 今後の予定
11月7日(水) 左京区役所	1. アンケート報告、感想 2. 担当ごとにふりかえり 3. 来年度について

第12回ふれあいサロンなごみ 実行委員会

開催日・場所	内容
5月23日（水） ふれあいサロンなごみ	1. 平成29年度 収支報告 2. 平成29年度 事業報告 3. 平成30年度 収支予算（案） 4. 平成30年度 事業計画（案）

⑤障害児・者交流事業開催に向けた支援

「障害児者 親子のつどい」開催に向けての当事者団体懇談会

開催日・場所	内 容
8月30日（木） 左京合同福祉センター	今年度の日程および内容について

「障害児者 親子のつどい」の開催

開催日・場所・参加者数	内 容
10月28日（日） 静原小学校、農園 51名	静原社協、静原地域住民、参加者による交流（もちつき、食事、レクリエーション、芋ほり）

⑥当事者活動への支援（車いす貸出等）

⑦「障害者週間」街頭啓発への参加・協力（市社協・市身体障害者団体連合会共催）

開催日・場所	内 容
12月1日 高野イズミヤ前	左京区身体障害者団体連合会及び本会職員により、ポケットティッシュとチラシを配布して啓発

⑧「車いす駅伝競走」への協力

開催日	3月11日（日）	
活動場所	宝ヶ池国際会館前	京大人間科学研究所前
活動内容	スタート地点 湯茶接待	第1中継地点 湯茶接待
活動時間	10:00～11:30	9:50～12:10
協力学区	松ヶ崎社協（2名）	吉田社協（4名）

⑨ボランティア入門講座の開催〔再掲〕

(4) 子育て・児童・青少年支援に関するネットワーク

- ①左京区子育て支援ネットワークの運営支援（左京区役所との連携）
- ②子育てサロン交流会の開催〔再掲〕
- ③地域活性化プロジェクト「左京×学生 縁ねっと」事業の運営〔再掲〕
（左京区役所・NPO 法人ユースビジョンと連携）

(5) その他、福祉に関するネットワーク

- ①行政推進会議への参加
- ②「左京・健康まちづくりプロジェクト」への参画

11. その他

左京いこいの家に関しては、平成30年度は、週4日（火・水・木・金）運営しました。助成金額削減に伴い、次年度以降の運営方法を見直す必要があります。

(1) 左京合同福祉センターの運営〔指定管理〕

(2) 健康長寿サロン「左京いこいの家」の運営

名称	年間延べ利用者
左京いこいの家	3, 343人

(3) 相談援助実習の受け入れ

大学名（人数）	期 間
花園大学（1名）	8月9日（木）～9月18日（火）
佛教大学（1名）	9月6日（木）～10月15日（月）

(4) 災害等による被災地への支援

期 間	派 遣 先	派遣職員
7月15日	宮津市	藤井 直弥
7月16日～18日	左京区八瀬	大藤 実、株本 晃、村上 知栄子 田中 陽子、藤井 直弥
7月24日～28日	岡山市	株本 晃
11月23日～24日	左京区八瀬	株本 晃、田中 陽子

法人名	社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
法人名	社会福祉法人 左京区社会福祉協議会
会計区分名	区社協本部拠点区分

資金収支計算書

(自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日)

(単位：円) 1頁

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	13,734,000	13,346,170	387,830	
	一般会費収入	399,000	380,000	19,000	
	賛助会費収入	13,335,000	12,966,170	368,830	
	寄附金収入	100,000	95,380	4,620	
	寄附金収入	100,000	95,380	4,620	
	經常経費補助金収入	8,508,204	8,328,204	180,000	
	市補助金収入	1,170,000	1,000,000	170,000	
	市社協補助金収入	550,000	550,000		
	民間団体補助金収入	30,000	20,000	10,000	
	共同募金配分金収入	6,758,204	6,758,204		
	受託金収入	8,454,000	8,525,800	△71,800	
	市受託金収入	100,000	100,000		
	市社協受託金収入	6,924,000	6,927,000	△3,000	
	府社協受託金収入	1,430,000	1,498,800	△68,800	
	事業収入	3,262,000	3,407,190	△145,190	
	参加費収入	862,000	862,000		
	利用料収入	2,400,000	2,545,190	△145,190	
	受取利息配当金収入	20,000	2,634	17,366	
	受取利息配当金収入	20,000	2,634	17,366	
	その他の収入	100,000	107,670	△7,670	
	雑収入	100,000	107,670	△7,670	
	事業活動収入計(1)	34,178,204	33,813,048	365,156	
支出	人件費支出	980,000	991,729	△11,729	
	非常勤職員給与支出	980,000	991,729	△11,729	
	事業費支出	7,010,000	6,681,330	328,670	
	諸謝金支出	90,000	124,105	△34,105	
	旅費交通費支出	1,055,000	986,360	68,640	
	消耗器具備品費支出	380,000	271,895	108,105	
	印刷製本費支出	452,000	412,053	39,947	
	光熱水費支出	140,000	113,209	26,791	
	車両費支出	110,000	136,076	△26,076	
	燃料費支出	110,000	171,206	△61,206	
	通信運搬費支出	1,012,000	904,113	107,887	
	会議費支出	20,000	41,628	△21,628	
	広報費支出	10,000		10,000	
	業務委託費支出	2,270,000	2,256,479	13,521	
	手数料支出	175,000	104,528	70,472	
	保険料支出	315,000	214,770	100,230	
	賃借料支出	501,000	490,510	10,490	
	租税公課支出	10,000	600	9,400	
	給食費支出	120,000	100,824	19,176	
	雑支出	240,000	352,974	△112,974	
	事務費支出	2,926,000	2,949,529	△23,529	
	旅費交通費支出	54,000	23,043	30,957	
	研修研究費支出	30,000	9,490	20,510	
	事務消耗品費支出	300,000	401,491	△101,491	
	印刷製本費支出	10,000	290	9,710	
	修繕費支出	100,000	312,452	△212,452	
	通信運搬費支出	120,000	56,253	63,747	
	会議費支出	1,192,000	1,125,852	66,148	
	業務委託費支出	750,000	660,062	89,938	
	手数料支出	90,000	124,192	△34,192	
	保険料支出	30,000	29,750	250	
	租税公課支出		900	△900	
	雑支出	250,000	205,754	44,246	
	助成金支出	24,128,204	23,689,483	438,721	
	助成金支出	24,128,204	23,689,483	438,721	
	負担金支出	102,000	120,000	△18,000	
	負担金支出	102,000	120,000	△18,000	
	事業活動支出計(2)	35,146,204	34,432,071	714,133	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△968,000	△619,023	△348,977	

資金収支計算書

(自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日)

(単位：円) 2頁

	勘定科目	予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)	備考
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計 (4)				
	支出				
	施設整備等支出計 (5)				
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)				
その他の活動による収支	収入				
	基金積立資産取崩収入	1,000,000		1,000,000	
	基金積立資産取崩収入	1,000,000		1,000,000	
	積立資産取崩収入		1,000,000	△1,000,000	
	地域福祉基金積立資産取崩収入		1,000,000	△1,000,000	
	その他の活動収入計 (7)	1,000,000	1,000,000		
	支出				
	その他の活動支出計 (8)				
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	1,000,000	1,000,000		
	予備費支出 (10)				
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		32,000	380,977	△348,977	
前期末支払資金残高 (12)			12,127,731	△12,127,731	
当期末支払資金残高 (11)+(12)		32,000	12,508,708	△12,476,708	

事業活動計算書

(自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日)

(単位：円) 1頁

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	13,346,170	13,735,060	△388,890
	一般会費収益	380,000	400,000	△20,000
	賛助会費収益	12,966,170	13,335,060	△368,890
	寄付金収益	95,380	87,900	7,480
	寄付金収益	95,380	87,900	7,480
	經常経費補助金収益	8,328,204	8,168,756	159,448
	市補助金収益	1,000,000	1,000,000	0
	市社協補助金収益	550,000	50,000	500,000
	民間団体補助金収益	20,000	30,000	△10,000
	共同募金配分金収益	6,758,204	7,088,756	△330,552
	受託金収益	8,525,800	9,596,764	△1,070,964
	市受託金収益	100,000	100,000	0
	市社協受託金収益	6,927,000	8,066,164	△1,139,164
	府社協受託金収益	1,498,800	1,430,600	68,200
	事業収益	3,407,190	2,361,970	1,045,220
	参加費収益	862,000	0	862,000
	利用料収益	2,545,190	2,361,970	183,220
	その他の収益	107,670	55,100	52,570
	その他の収益	107,670	55,100	52,570
	サービス活動収益計(1)	33,810,414	34,005,550	△195,136
	費用			
	人件費	991,729	999,199	△7,470
	非常勤職員給与	991,729	999,199	△7,470
	事業費	6,681,330	6,522,930	158,400
	諸謝金	124,105	44,000	80,105
	旅費交通費	986,360	864,350	122,010
	消耗器具備品費	271,895	166,852	105,043
	印刷製本費	412,053	413,031	△978
	光熱水費	113,209	123,743	△10,534
	車両費	136,076	113,000	23,076
	燃料費	171,206	101,204	70,002
	修繕費	0	29,900	△29,900
	通信運搬費	904,113	1,120,214	△216,101
	会議費	41,628	30,039	11,589
	広報費	0	8,273	△8,273
	業務委託費	2,256,479	2,299,764	△43,285
	手数料	104,528	122,990	△18,462
	保険料	214,770	225,350	△10,580
	賃借料	490,510	490,430	80
	租税公課	600	10,950	△10,350
	給食費	100,824	96,720	4,104
	雑費	352,974	262,120	90,854
	事務費	2,949,529	1,802,446	1,147,083
	旅費交通費	23,043	96,256	△73,213
	研修研究費	9,490	10,119	△629
	事務消耗品費	401,491	290,732	110,759
	印刷製本費	290	410	△120
	修繕費	312,452	12,695	299,757
	通信運搬費	56,253	79,655	△23,402
	会議費	1,125,852	339,982	785,870
	業務委託費	660,062	772,109	△112,047
	手数料	124,192	97,042	27,150

事業活動計算書

(自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日) (単位：円) 2頁

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
	保険料	29,750	0	29,750
	租税公課	900	350	550
	雑費	205,754	103,096	102,658
	助成金費用	23,689,483	25,752,276	△2,062,793
	助成金費用	23,689,483	25,752,276	△2,062,793
	負担金費用	120,000	100,000	20,000
	負担金費用	120,000	100,000	20,000
	減価償却費	145,773	149,891	△4,118
	サービス活動費用計 (2)	34,577,844	35,326,742	△748,898
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	△767,430	△1,321,192	553,762
サービス活動外増減の部	収益	2,634	11,408	△8,774
	サービス活動外収益計 (4)	2,634	11,408	△8,774
	費用			
	サービス活動外費用計 (5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	2,634	11,408	△8,774
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		△764,796	△1,309,784	544,988
特別増減の部	収益			
	特別収益計 (8)	0	0	0
	費用	14	0	14
	固定資産売却損・処分損	1	0	1
	車両運搬具売却損・処分損	13	0	13
	器具及び備品売却損・処分損			
	特別費用計 (9)	14	0	14
	特別増減差額 (10) = (8) - (9)	△14	0	△14
税引前当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		△764,810	△1,309,784	544,974
法人税、住民税及び事業税 (12)		0	0	0
当期活動増減差額 (13) = (11) - (12)		△764,810	△1,309,784	544,974
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (14)	12,633,438	11,943,222	690,216
	当期末繰越活動増減差額 (15) = (13) + (14)	11,868,628	10,633,438	1,235,190
	基本金取崩額 (16)	0	0	0
	基金取崩額 (17)	0	0	0
	基金取崩額	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (18)	1,000,000	2,000,000	△1,000,000
	備品等更新積立金取崩額	0	0	0
	修繕積立金取崩額	0	0	0
	休業補償積立金取崩額	0	0	0
	勸奨退職等準備積立金取崩額	0	0	0
	企業等特定積立金取崩額	0	0	0
	災害対策積立金取崩額	0	0	0
	野鳥遊園友の会積立金取崩額	0	0	0
	福祉の絆づくり積立金取崩額	0	0	0
	地域福祉基金積立金取崩額	1,000,000	2,000,000	△1,000,000
	財政調整積立金取崩額	0	0	0
	福祉援助活動資金積立金取崩額	0	0	0
	人件費積立金取崩額	0	0	0
	入浴サービス事業積立金取崩額	0	0	0

事業活動計算書

(自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日)

(単位：円) 3頁

	勘定科目	当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
	施設整備積立金取崩額	0	0	0
	福祉サービス利用援助事業積立金取崩額	0	0	0
	学区社協総合支援事業積立金取崩額	0	0	0
	地域福祉事業積立金取崩額	0	0	0
	地域福祉基盤整備事業積立金取崩額	0	0	0
	福祉基金積立金取崩額	0	0	0
	ボランティア振興基金積立金取崩額	0	0	0
	事業振興積立金取崩額	0	0	0
	善意銀行積立金取崩額	0	0	0
	移行時特別積立金取崩額	0	0	0
	新規事業積立金取崩額	0	0	0
	固定資産購入・修繕積立金取崩額	0	0	0
	工賃変動積立金取崩額	0	0	0
	地域福祉センター基金積立金取崩額	0	0	0
	老人福祉基金積立金取崩額	0	0	0
	児童福祉基金積立金取崩額	0	0	0
	健康すこやか学級事業積立金取崩額	0	0	0
	基盤整備事業積立金取崩額	0	0	0
	その他の積立金取崩額	0	0	0
	就労支援事業移行時積立金取崩額	0	0	0
	その他の積立金積立額(19)	0	0	0
	備品等更新積立金積立額	0	0	0
	修繕積立金積立額	0	0	0
	休業補償積立金積立額	0	0	0
	勸奨退職等準備積立金積立額	0	0	0
	企業等特定積立金積立額	0	0	0
	災害対策積立金積立額	0	0	0
	野鳥遊園友の会積立金積立額	0	0	0
	福祉の絆づくり積立金積立額	0	0	0
	地域福祉基金積立金積立額	0	0	0
	財政調整積立金積立額	0	0	0
	福祉救済活動資金積立金積立額	0	0	0
	人件費積立金積立額	0	0	0
	入浴サービス事業積立金積立額	0	0	0
	施設整備積立金積立額	0	0	0
	福祉サービス利用援助事業積立金積立額	0	0	0
	学区社協総合支援事業積立金積立額	0	0	0
	地域福祉事業積立金積立額	0	0	0
	地域福祉基盤整備事業積立金積立額	0	0	0
	福祉基金積立金積立額	0	0	0
	ボランティア振興基金積立金積立額	0	0	0
	事業振興積立金積立額	0	0	0
	善意銀行積立金積立額	0	0	0
	移行時特別積立金積立額	0	0	0
	新規事業積立金積立額	0	0	0
	固定資産購入・修繕積立金積立額	0	0	0
	工賃変動積立金積立額	0	0	0
	地域福祉センター基金積立金積立額	0	0	0
	老人福祉基金積立金積立額	0	0	0
	児童福祉基金積立金積立額	0	0	0
	健康すこやか学級事業積立金積立額	0	0	0

事業活動計算書

(自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日) (単位：円) 4頁

	勘定科目	当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
	基盤整備事業積立金積立額	0	0	0
	その他の積立金積立額	0	0	0
	次期繰越活動増減差額 (20) = (15) + (16) + (17) + (18) - (19)	12, 868, 628	12, 633, 438	235, 190

法人名	社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
法人名	社会福祉法人 左京区社会福祉協議会
会計区分名	左京区社会福祉協議会

貸借対照表

(平成31年 3月31日現在)

(単位：円)

1頁

資産の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	22,867,079	22,162,383	704,696
普通預金	20,885,312	20,037,644	847,668
未収金	1,981,767	1,813,630	168,137
立替金		188,754	△188,754
仮払金		122,355	△122,355
固定資産	21,708,079	22,853,866	△1,145,787
基本財産	5,000,000	5,000,000	
定期預金	5,000,000	5,000,000	
その他の固定資産	16,708,079	17,853,866	△1,145,787
車輛運搬具	2	3	△1
器具及び備品	206,710	313,616	△106,906
権利	149,968	149,968	
ソフトウェア	3,240	42,120	△38,880
備品等更新積立資産	2,000,000	2,000,000	
修繕積立資産	500,000	500,000	
地域福祉基金積立資産	13,848,159	14,848,159	△1,000,000
資産の部合計	44,575,158	45,016,249	△441,091

貸借対照表

(平成31年 3月31日現在)

(単位:円)

2頁

負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動負債	10,358,371	10,034,652	323,719
未払費用	637,771	931,832	△294,061
前受金	9,720,600	9,102,820	617,780
負債の部合計	10,358,371	10,034,652	323,719
純資産の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減
基本金	5,000,000	5,000,000	
第一号基本金	5,000,000	5,000,000	
基金	13,848,159	14,848,159	△1,000,000
地域福祉基金	13,848,159	14,848,159	△1,000,000
その他の積立金	2,500,000	2,500,000	
備品等更新積立金	2,000,000	2,000,000	
修繕積立金	500,000	500,000	
次期繰越活動増減差額	12,868,628	12,633,438	235,190
(うち当期活動増減差額)	△764,810	△1,309,784	544,974
純資産の部合計	34,216,787	34,981,597	△764,810
負債及び純資産の部合計	44,575,158	45,016,249	△441,091

法人名	社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
法人名	社会福祉法人 左京区社会福祉協議会
会計区分名	左京区社会福祉協議会

財産目録

(平成31年 3月31日現在)

(単位：円) 1頁

貸借対照表科目	場所・物量等	取得 年度	使用目的等	取得価額	減価償却 累計額	貸借対照 表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
普通預金						20,885,312
京都銀行						1,965,915
京都銀行 2						768,831
京都銀行 3						8
三菱UFJ銀行 1						3,000,137
京都信用金庫						232,196
ゆうちょ銀行 1						9,910,620
ゆうちょ銀行 2						4,431,510
近畿労働金庫 1						576,095
小計(普通預金)						20,885,312
未収金						1,981,767
流動資産合計						22,867,079
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金						5,000,000
定期預金 1						5,000,000
小計(定期預金)						5,000,000
基本財産合計						5,000,000
(2) その他の固定資産						
車輛運搬具						2
器具及び備品						206,710
権利						149,968
ソフトウェア						3,240
備品等更新積立資産						2,000,000
修繕積立資産						500,000
地域福祉基金積立資産						13,848,159
その他の固定資産合計						16,708,079
固定資産合計						21,708,079
資産合計						44,575,158

財産目録

(平成31年 3月31日現在)

(単位：円) 2頁

貸借対照表科目	場所・物量等	取得 年度	使用目的等	取得価額	減価償却 累計額	貸借対照 表価額
II 負債の部						
1 流動負債						
未払費用						637, 771
前受金						9, 720, 600
流動負債合計						10, 358, 371
2 固定負債						
固定負債合計						
負債合計						10, 358, 371
差引純資産						34, 216, 787